

平成 25 年度 長崎市提案型協働事業 1 次審査会 審査結果一覧

種別		市民提案型	市民提案型	
団体名		ながさきダンカーズ倶楽部	NPO 法人長崎斜面研究会	
事業名		「団塊シニア世代ながさき白書」 作成事業	斜面市街地の街路を含む住環境改善 のための住民ワークショップ開催事業	
事業費総額		1,000,000 円	991,000 円	
審査項目	配点	各項目における平均点		
①	目的の明確性	5	4.2	3.8
②	課題の把握	5	4.0	3.8
③	協働の必要性	10	6.7	7.3
④	協働による相乗効果	10	6.7	6.3
⑤	協働の役割分担	5	3.3	2.7
⑥	事業の企画力及び広域性、 他地域への波及効果	10	7.0	6.0
⑦	事業の実施能力	15	10.0	9.5
⑧	事業の計画性	15	11.0	8.5
⑨	事業の継続性、発展性	15	9.5	9.0
⑩	事業への熱意	10	6.7	5.7
計		100	69.1	62.6
審査結果		不採択		不採択
審査会コメント		<p>課題の捉え方や目的の明確さについては共感できたが、アンケート調査の内容、『団塊シニア世代ながさき白書』及びその後の提案などは具体性がなく、また、団体の強みをいかした提案であることが伝わってこなかった。</p> <p>また、調査研究事業は提案型協働事業の対象外となるが、本事業が調査研究の域を出ているようには思えなかった。</p> <p>今回は不採択とするが、団体が考える長崎市の目指すべき姿やそれに対する団体のミッション・ビジョンを明確にし、情報誌『ながさきダンカーズ』の発行に携わってきて得られたものや、団体独自の強みをいかした具体的な事業展開が図られることを期待したい。</p>	<p>斜面地の地域に入って具体的な課題解決をしていく事業であり、斜面地が多い長崎市においてはその必要性について共感できる。</p> <p>しかし、事業内容について具体性がなく、また、団体・担当課ともに地域の情報を把握していないということであったため、事業の実現可能性に疑問が残った。</p> <p>今回は不採択とするが、地域への入り方や団体の強みなどを十分に検討し、事業内容を絞り、団体ができる具体的なことから実行していくなど実績を重ねていくことを期待したい。</p>	